

# 国内交流

遠く離れた高松市に

下野市と同じ「国分寺」があり、

「国分寺」という地名があった

ただそれだけなのに

すごく身近に感じる

## 高松市と協定締結

本年6月、本市は香川県高松市と「歴史文化交流協定」、「災害時相互支援協定」を締結しました。

平成13年に旧国分寺町で開催された「第2回全国国分寺サミット」を契機として、全国に国分寺を冠にした町が2町だけであったこと等から始まった交流は、毎年様々な事業を開催しています。平成22年7月には「下野市国内交流協会」が発足し協会が主体となって事業を実施しています。

今後もつながりの軸である国分寺跡等の貴重な歴史遺産の承継や活用などを通じ、さらなる交流人口の増加と地域の活性化を目指します。

## 下野市から高松市へ行く！

8月7日から9日までの3日間、高松市との友好親善交流として小学生派遣事業を実施しました。

今年の派遣団は、市内小学6年生19名、団長、引率者（小学校教諭）1名と事務局（生活安全課）の計23名でした。

地元小学生との交流や讃岐国分寺史跡等の見学を行いました。さらに高松市の大西市長へ表敬訪問を行い、両市の絆をさらに深めることを確認しました。



## 高松市からやってきた！

8月20日に高松市讃岐国分寺小学交流団23名が下野市を訪問しました。

ゆうゆう館で行われた歓迎会では、下野市国内交流協会の方々により、かんぴょうの卵とじ汁やカレーが振る舞われました。また、その後本市小学生交流団員との交流会では、下野薬師寺ボランティアの会の協力により「下野かるた取り」を行い交流を深めました。



## 協定締結記念事業

本年6月の高松市との協定締結を記念し、9月21日、道の駅しもつけで交流イベントを開催しました。

イベントでは、高松市の「讃岐国分寺太鼓」の演奏が披露され、迫力ある太鼓の響きや勇壮なばちさばきで来場客を魅了しました。また本場讃岐うどんの販売も行われ、瞬く間に完売となりました。



まだ仮設住宅に住む方が大勢います  
宮城県亘理町との交流事業

国内交流協会は、平成23年に発足した亘理町応援団と共催し、「天平の花まつり」への招待事業を実施しています。2回目となる今年も1泊2日の行程で亘理町民50名を招待しました。皆さまには、お花見や国分寺跡等の市内名所巡りを楽しんでいただきました。



## 下野市国内交流協会 会員募集中

市民を主体とした幅広い分野における国内交流を推進し、相互理解と友情を深め、地域間の友好親善を図ることを目的に事業を実施しています。国内交流事業に興味のある方ならどなたでも会員になれます。皆さまのご入会をお待ちしています。

### 【年会費】

個人会員 1口 1,000円  
法人会員 1口 3,000円  
団体会員 1口 5,000円

### ■問い合わせ先

下野市国内交流協会  
(生活安全課内)

☎(40)5555